

2019年度第2四半期連結決算 説明資料



2019年10月29日
東邦ガス株式会社

目 次



- 1. 2019年度第2四半期決算の概要…………… 3**
- 2. 2019年度の通期見通し …………… 8**
- ＜参考＞ 中期経営計画目標の進捗 …………… 16**

本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

1. 2019年度第2四半期決算の概要

(1) まとめ

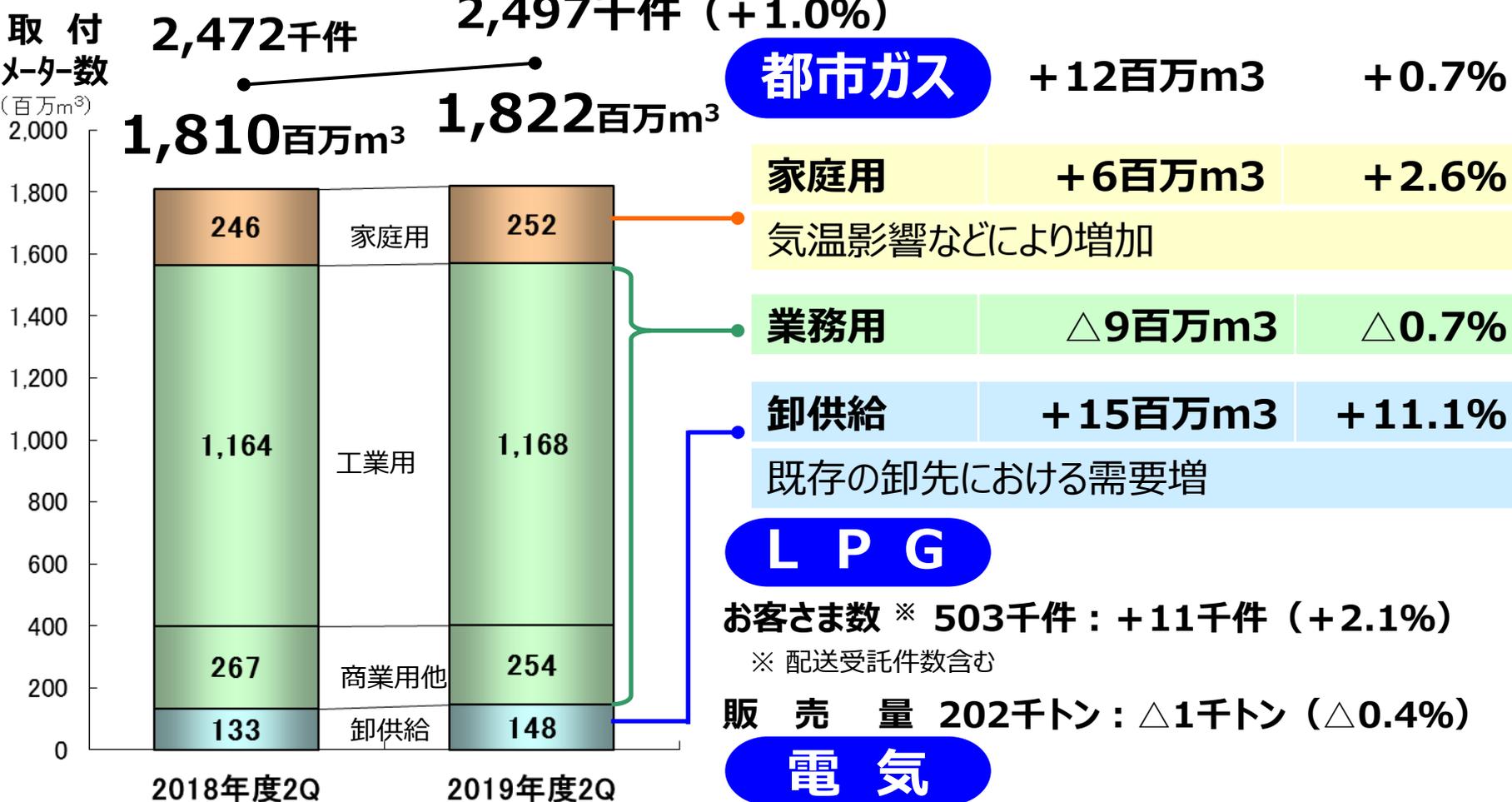
- **ガス販売量は1,822百万m³、対前年0.7%増**
LPG販売量は202千トン、同0.4%減
電気販売量は434百万kWh、同102.8%増
- **売上高は2,301億円、対前年14.7%増**
経常利益は191億円、同212.4%増



(2) お客さま数・販売量 (第2四半期)



TOHO GAS



平均気温	23.7℃	23.2℃	△0.5℃
------	-------	-------	-------

(3) 収支状況 (第2四半期)

単位：億円

	2019年度 2Q	2018年度 2Q	増減	増減率
ガス販売量 (百万m ³)	1,822	1,810	12	0.7%
売上高	2,301	2,006	295	14.7%
売上原価	1,506	1,352	153	11.3%
供給販売費 一般管理費	613	611	1	0.3%
経常利益	191	61	130	212.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	147	42	104	244.7%

(注) 原油価格(全日本CIF) : 2019年度2Q 68.9ドル/バレル、2018年度2Q 73.8ドル/バレル (△4.9ドル)
 為替レート(TTM) : 2019年度2Q 108.6円/ドル、 2018年度2Q 110.3円/ドル (△1.7円)

(4) 経常利益 増減要因 (第2四半期)



TOHO GAS

◆ 対前年同期

経常利益 (61億円⇒191億円) + 130億円

■ ガス販売量の影響 + 10億円

■ スライドタイムラグの影響 + 140億円

(2018年度 △65億円 ⇒ 2019年度 +75億円)

■ 原材料在庫による受払差の影響 △ 30億円

■ 固定費の減少等の影響 + 10億円

(5) 財政状況 (第2四半期)



TOHO GAS

単位：億円

	2019年度 2Q末	2018年度 期末	増減		2019年度 2Q	2018年度 2Q	増減
総資産	5,390	5,505	△115	営業C F	358	108	249
(投資有価 証券評価益)	(468)	(477)	(△9)	投資C F	△230	△160	△69
純資産	3,341	3,273	67	(F C F)	(128)	(△52)	(180)
自己資本 比率	62.0%	59.5%	2.5%	財務C F	△163	20	△184
有利子負債	1,163	1,272	△109	現預金の 増減額	△35	△31	△3
				期末現預金 残高	157	147	10
				設備投資	138	146	△8
				減価償却費	180	173	6

2. 2019年度の通期見通し

(1) まとめ

- **ガス販売量は対前年1.3%増の3,889百万m³、
L P G販売量は同12.4%増の507千トン、
電気販売量は同39.1%増の800百万kWhを見込む**
- **下期以降の原油価格70ドル/バレル、
為替レート110円/ドルの前提で、
売上高は対前年8.4%増の5,000億円、
経常利益は同11.7%増の240億円を見込む**
- **前回見通しからの変更点は以下の通り**
 - ・ **ガス販売量：3,959百万m³→3,889百万m³ (△70百万m³)**

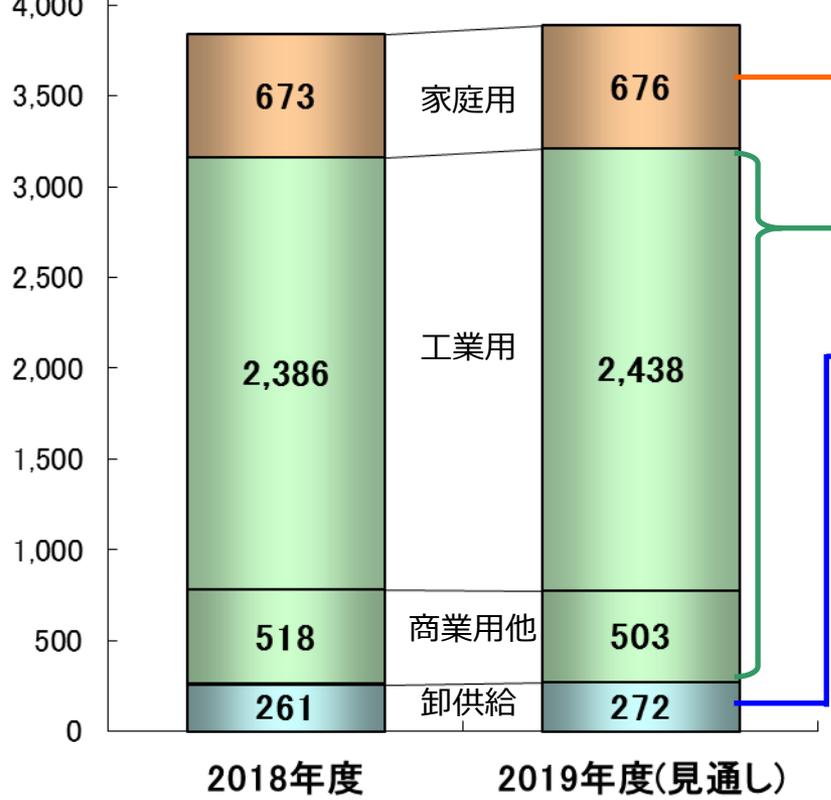
(2) お客さま数・販売量 (通期見通し)



TOHO GAS

取付メーター数 2,486千件 → 2,509千件 (+0.9%)

都市ガス 3,838百万m³ → 3,889百万m³ +51百万m³ +1.3%



家庭用 +3百万m³ +0.5%

業務用 +37百万m³ +1.3%

卸供給 +11百万m³ +4.1%

L P G (ヤマサグループのお客さま数80千件、販売量45千トンを含む)

お客さま数 ※ 585千件 : +85千件 (+17.1%)

※ 配送受託件数含む

販売量 507千トン : +56千トン (+12.4%)

電 気

お客さま数 240千件 : +43千件 (+21.9%)

販売量 800百万kWh : +225百万kWh (+39.1%)

平均気温	17.1℃	16.6℃	△0.5℃
------	-------	-------	-------

(3) 販売量見通しの前回比較

- 業務用における生産稼働減などを踏まえ、70百万m³下方修正

単位：百万m³

	今回見通し	前回見通し	増減
家庭用	676 (+0.5%)	680 (+0.9%)	△4
業務用	2,941 (+1.3%)	3,000 (+3.3%)	△59
卸供給	272 (+4.1%)	279 (+7.1%)	△7
計	3,889 (+1.3%)	3,959 (+3.1%)	△70

(注) 下段の()内は対前年増減率

(4) 2019年度の通期見通し

単位：億円



	2019年度 見通し	2018年度	増減	増減率
ガス販売量 (百万m ³)	3,889	3,838	51	1.3%
売上高	5,000	4,611	388	8.4%
経常利益	240	214	25	11.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	170	148	21	14.7%
設備投資	362	346	15	4.6%
減価償却費	370	360	9	2.6%

【前提】

(単位：\$/bbl、円/\$)

【感応度(年間)】

	2019年度※	2018年度(実績)	増減
原油価格	69.4	72.1	△2.7
為替レート	109.3	110.9	△1.6

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	7億円	2億円
為替レート 1円/\$	9億円	2億円

※下期以降の原油価格 70ドル/バレル、為替レート 110円/ドル

(5) 経常利益 増減要因 (通期見通し)



◆対前年

経常利益 (214億円⇒240億円) + 25億円

■ ガス販売量の影響 + 15億円

■ スライドタイムラグの影響 + 130億円

(2018年度 △90億円 ⇒ 2019年度 +40億円)

■ 原材料在庫による受払差の影響 △ 40億円

■ 連結子会社利益の影響 △ 10億円

■ 固定費の増加等の影響 △ 70億円

(6) 経常利益 増減要因 (通期見通し)



◆対計画 (1Q決算時)

経常利益 (240億円⇒240億円) ± 0億円

■ ガス販売量の影響 △ 10億円

■ スライドタイムラグの影響 ± 0億円

(前回見通し +130億円 ⇒ 今回見通し +130億円)

■ 原材料在庫による受払差の影響 ± 0億円

■ 連結子会社利益の影響 △ 10億円

■ 固定費の減少等の影響 + 20億円

(7) 見通しの前回比較

単位：億円

	今回見通し	前回見通し	増減
ガス販売量 (百万m ³)	3,889	3,959	△70
売上高	5,000	5,000	± 0
経常利益	240	240	± 0
親会社株主に帰属 する当期純利益	170	170	± 0

【前提】

(単位：\$/bbl、円/\$)

	今回見通し	前回見通し	増減
原油価格	69.4	70.4	△1.0
為替レート	109.3	110.0	△0.7

<自己株取得>

■ 自己株取得の終了（10/8 公表）

- 取得株式総数：728,900株（上限：80万株）
- 取得価額総額：2,999,715,497円（上限：30億円）
- 取得期間：2019年8～10月

※取得した自己株は11月末に消却予定

<参考> 自己株取得実績

単位：億円

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
連結当期純利益	85	85	112	190	430	177	180	148
年間配当額	46	49	49	51	54	53	55	58
[1株当り配当]	[42.5円]	[45円]	[45円]	[47.5円]	[50円]	[50円]	[52.5円]	[55円]
自己株取得	–	–	–	29	45	29	–	30※
株主還元 計	46	49	49	81	99	83	55	88

※今回取得分

<参考> 中期経営計画目標の進捗



		2018年度	2019年度 (見通し)	増加率	新中計目標 2021年度
天然ガス	お客さま数※1	249万件	251万件	+0.9%	255万件
	販売量※2	39.2億m ³	39.8億m ³	+1.4%	41億m ³
L P G	お客さま数※3	50.0万件	58.5万件※4	+17.1%	59万件※4
	販売量	45.1万トン	50.7万トン※4	+12.4%	53.5万トン※4
電気	お客さま数	19万件	24万件	+21.9%	30万件
	販売量	5.8億kWh	8億kWh	+39.1%	10億kWh

※1 取付メーター数 ※2 L N G販売分を含む ※3 配送受託件数を含む

※4 ヤマサグループのお客さま数8万件、販売量4.5万tを含む数値

		2018年度	2019年度 (見通し)	新中計目標 2019~21年度
営業キャッシュフロー		326億円	540億円	累計1,600億円以上
都市ガス事業投資		298億円	280億円	累計800億円以上
成長事業投資		121億円	240億円	累計600億円以上
R O A		2.7%	3%程度	平均 3%以上